

主 旨	全国各地の強豪高校を招聘し、試合形式でのトレーニングを行うことにより、富山県内選手の技術強化、および、指導者の交流による指導技術、意識向上を図り、富山県サッカーを全国レベルに引き上げる。 また、県外チームの招聘により、宿泊や飲食などによる県内・開催市町村への経済効果も図る。
名 称	とやまユースグローイングキャンプ2026
主 催	公益社団法人 富山県サッカー協会
共 催	北日本新聞社
主 管	公益社団法人 富山県サッカー協会 2種委員会・技術委員会・審判委員会
特 別 協 賛	住友ゴム工業株式会社
運 営	株式会社SPORTY
期 日	2026年3月24日(火)～27日(金)
会 場	北陸建工グループ アスリートフィールド (富山県滑川市高月町129番地 TEL:076-476-0427) オリバースポーツフィールド射水 (富山県射水市海竜町23-1 TEL:0766-30-3311)
競 技 規 定	本大会は原則として現行の(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」に準ずる。
試 合 方 法	・試合時間は予選リーグ、決勝トーナメント&交流リーグともに60分(30-10-30)とする。 ・予選リーグ(4チーム×2グループ+3チーム×1グループ)を実施し、決勝トーナメント&交流リーグにより順位を決定する。 ・予選リーグの順位決定は勝点制とし、次の順位で決定する。(交流リーグも同じ) ①勝ち点(勝ち3点、引き分け1点、負け0点) ②得失点差 ③総得点 ④当該試合の勝者 ⑤抽選 ・3位中の順位決定はA・Bグループ4チーム、Cグループ3チームとなり順位決定に不公平が生じないように、下位との対戦を除外します。 4チームグループの3位チームについて、「グループ4位チームとの対戦成績」を除外して、上位3チーム間の成績のみで比較する。 ・決勝トーナメントでは、延長戦を行わず PK戦により次試合進出者を決定する。 ※PK 戦は1名よりサドンデスとする(決勝・3位決定戦のみ5人制) ・選手交代の人数に制限はないものとする。一度交代した選手も再度出場可能とする。
審 判	主審は、富山県ユース審判員(可能な限りユース審判員で行うが難しい場合には一般審判員) 副審は、当該試合のチームより1名ずつ出す。(選手可)
ユニホーム	ユニフォームは各チーム2種類以上用意する。 対戦チームの色彩が判別しがたい場合は主審の判断によりユニフォームの変更を指示することがある。 JFAユニフォーム規程に準拠することを基本とするが、実行委員会の判断により臨機の対応を認める。
試 合 球	試合球は実行委員会にて用意する。 試合中ボールがアウトした際は両チームベンチも協力して収集するものとする。
負 傷 者 の 対 応 等	競技中の事故や罹患は責任の所在如何にかかわらず自己責任とし、その責任を主催者、相手チームおよび相手選手に転嫁しないこと。 参加チームおよび登録選手はスポーツ傷害保険等に必ず加入すること。
そ の 他	試合は雷雨または豪雨でない限り雨天決行とする。 荒天等の不可抗力により試合が中断した場合、後半25分を経過していない状況の場合は原則として試合再開を検討する。 後半25分を経過していない試合が再開不可能と判断された場合は、0対0の引き分けによる中止とし、両チームに勝ち点1を与える。 その他、大会要項に規定されていない事項については、実行委員会において協議のうえ決定する。